

**JSMR2024**

# 第10回日本混合研究法学会年次大会

2024年

**11月16日(土)・17日(日)**

開催方法

**オンライン方式**

演題応募期限

**2024.8.31**(締め切りました)

大会長

**抱井 尚子**

大会参加登録期限

**2024.11.15**

青山学院大学

国際政治経済学部

d大会後オンデマンドビデオ視聴登録期限

**2024.12.17 23:59**

大会Webページ

[http://www.jsmmr.org/  
conference/jsmmr2024/](http://www.jsmmr.org/conference/jsmmr2024/)

# 第10回日本混合研究法学会年次大会 大会プログラム

2024年  
11月16日(土)

- 9:00-10:20 ワークショップ1  
テーマ: 「超質的主導型MMR」 (仮)  
講師: 井上 真智子 (浜松医科大学) ・阿部 路子 (浜松医科大学/青山学院大学)
- 10:30-10:50 オープニング  
大会長: 抱井 尚子 (青山学院大学)  
実行委員長: 稲葉 光行 (立命館大学) ・大河原 知嘉子 (東京医療保健大学)
- 11:00-12:00 基調講演  
テーマ: 実践での学習: 混合研究法とコミュニティベースの参加型アクションリサーチの交差  
(Learning in Action: Intersecting mixed methods with community-based participatory action research)  
講演者: ナタリヤ・アイヴァンコーバ (アラバマ大学ブリングハム校)
- 12:00-12:50 スポンサーセッション/休憩
- 13:00-14:00 招待講演1  
テーマ: 混合型データ分析のプロセスモデル  
(A Process Model for Mixed Methods Data Analysis)  
講演者: ジョン・W・クレスウェル (ミシガン大学)
- 14:10-16:20 一般発表セッション
- 16:30-17:50 ワークショップ2  
テーマ: トレジャーハントで楽しくMMR論文を読み解く  
講演者: 抱井尚子 (青山学院大学) ・亀井智子 (聖路加国際大学)
- 18:00-20:00 バーチャル懇親会

2024年  
11月17日(日)

- 9:00-9:50 一般発表セッション
- 10:00-11:00 招待講演2  
テーマ: 日本における質的研究法の発展を踏まえると今後の混合研究法はどのように展望できるのか?  
講演者: サトウ タツヤ (立命館大学)
- 11:10-12:40 MMRオープンフォーラム  
テーマ: e-Learningを活用した混合研究法の理解-守破離アプローチによる体系的学習-  
企画者: 抱井 尚子 (青山学院大学)  
登壇者: 亀井 智子 (聖路加国際大学) ・野崎 真奈美 (順天堂大学)  
福田 美和子 (目白大学) ・須田 智美 (秋田大学) ・松井 正義 (産業医科大学)
- 13:00-13:40 (日本混合研究法学会・年次総会)
- 13:40-14:40 招待講演3  
テーマ: 研究実践における過去と現在の統合: 混合研究法の道具としての  
レパートリー・グリッド法の可能性  
(The Integration of Past Progress with Current Research Practice: Exploring  
the Potential of Repertory Grids as a Tool for Mixed Methods Research)  
講演者: グレゴリー・ハドリー (新潟大学)
- 14:50-16:20 方法論教育クロストーク  
テーマ: 生成AIと研究の実践・教育  
企画者: 稲葉 光行・大河原 知嘉子・八田 太一 他
- 16:30-16:45 クロージング